



World Friendship Center  
Hiroshimaをつ・た・え・る基礎講座

中川幹朗さんに聴く 2か月連続企画  
「原爆納骨安置所と佐伯敏子さん」

2022年11月26日(土)

定員 先着65名

JMSアステールプラザ4階大広間

10:00-12:00



「広島には歳はありません。広島に歳をとらせないでください。」

原爆で亡くなった方々への思いを、自らの命尽きる日まで持ち続け、戦後、世の中がどんな変化を遂げようとも原爆納骨安置所の前で、1945年8月6日という日に、一人、立ち続けていた佐伯敏子さん。

“広島に歳をとらせなくて・・・”

この佐伯さんの思いを、私たちは聞き流してしまっていないだろうか・・・。

およそ7万人の御遺骨が納められている原爆供養塔。名前が明らかになっている814名の御遺骨を家族の元へ届けることが出来る最後の数年の中に私たちは生きています。

講師に中川幹朗さんをお迎えし、

「原爆納骨安置所を守り続けて 佐伯敏子さんの証言」を発刊された思いや、中川幹朗さんの心に生きる佐伯さんについてお話頂きます。

沢山の御参加お待ちしております。

## お申し込み

こちらのリンクから  
お申し込みください  
<https://bit.ly/3SbyaAe>



参加費：500円

お支払い方法：

会場にて現金払い・クレジットカード決済



講師プロフィール 中川幹朗(なかがわもとお)さん

ヒロシマ・フィールドワーク実行委員会代表。

1994年から平和公園とその周辺をまわるフィールドワークを実施。

2003年からは平和公園にかつて住んでいた方から、昔の町の様子、子ども時代のことなどの証言を聞く活動を続けている。

『証言 原爆納骨安置所と佐伯敏子さん』(2004年)、『原爆納骨安置所を守り続けて 佐伯敏子さんの証言』(2022年)、

『消えた町記憶をたどり 絵と証言 森富茂雄』(2011年)、*Disappeared Towns, Tracing Memories: Testimony and*

*drawings by Shigeo MORITOMI* (2020年)などを出版。2022年9月にはヒロシマ・フィールドワーク実行委員会(代表中

川幹朗)と広島大学の国際共同プロジェクト(代表ファンデルドゥース瑠璃)とのコラボ企画、「消えた町記憶をたどり 森富

茂雄 鉛筆画の世界」を広島市平和記念公園レストハウスで開催した。

## お申し込み方法



こちらのリンク/QRコードから  
申し込みフォームにアクセスし  
お申し込みください

<https://bit.ly/3SbyaAe>

## お支払い方法

当日現金払い・クレジットカード決済で  
お支払いいただけます



クレジットカードでお支払いの方は  
こちらのリンク/QRコードから  
お支払いいただけます

<https://bit.ly/3mxNxVA>

## 会場

JMS アステールプラザ

広島市中区加古町4番17号

4階 大広間 (和室)

※座布団に座っての講座となります。

椅子は数脚準備する予定です。

## 会場にお越しの皆さまへ

- 新型コロナウイルス感染拡大防止策にご協力ください。  
検温、マスクの着用、手指消毒等。
- 止むを得ず中止させていただく可能性もあります。  
ご理解のほどよろしくお願いたします。

注文受付  
しています！

## 「原爆納骨安置所を守り続けて 佐伯敏子さんの証言」

ヒロシマ・フィールドワーク実行委員会から発刊された、こちらの本を事前に読んでいただくと、よりわかりやすい講座になると思います。

ご希望の方がおられましたら、以下の情報をWFC事務所までメールにてお知らせください。ご連絡をお待ちしております。

必要情報：お名前、電話番号、メールアドレス、受け取り時期（事前 / 講座当日）  
価格 ¥1,500

次回講座のお知らせ

2022年12月10日(土)

「後世に伝えるために～世界平和を目指して身近な平和活動を～」

講師：広島女学院高校署名実行委員会の皆さん



主催：NPO法人ワールド・フレンドシップ・センター

〒733-0032 広島市西区東観音町 8-10 / TEL: 082-503-3191 / Email: office@wfchiroshima.org